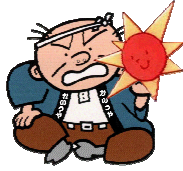


さんさん!

おやじ



かわら版

12月



今月のトピックス

- ・すごい、太陽光
- ・なんてこったい!
- ・職人さんこんにちは



皆さん、こんにちは。お元気ですか？
カノウヤ代表の樋口です。
12月に入ったら急に寒くなりましたね～
私は朝、6時40分くらいには出社しています。
事務所に向かうときは吐く息が真っ白になる日も多くなってきました。
ここ福島でも、もうすぐ雪の季節になって来ますね。
それと合わせて、12月は何かと忙しくなってくるシーズンです。
忙しさに流されることなく、着実に行動してゆきたいと思います。
最近感じている事は、じっくり考えて素早く実行する事が大切ということです。
…と言いますのは、いろんなところでいろいろな変化が起きています。
昨年からの保険の代理店業務をしまして、いろんな会議に参加しています。
先日は保険業界100年ぶりの大改正の講習会に参加してきました。
私たちの住宅業界の身近なところでは、来年1月から火災保険が大幅に変わります。簡単に言いますと、今まで細かく分かれていた建物の構造が、3種類だけに分かります。マンションなどの鉄筋コンクリート構造のM構造。鉄骨構造のT(耐火)構造。木造のH(非耐火)構造です。火災保険にかかる保険料も大幅に変わってきます。現在まで、一定条件を満たしていれば、安かった保険料も来年になったら、倍近くも上がってしまう事もあるようです。
私の会社で作る家も、鉄骨構造と同程度のT構造になるように現在、対策中です。

ご自宅の火災保険が来年以降に切り替えの時期になられている方がいらっしゃいましたら、お声掛けください。
それから、太陽光発電の補助事業です。詳しくはこの後の本文に書きますが、めまぐるしく変わっています。
先日、ボジョレーヌーボの解禁日で、ワインを飲みました。ボジョレーは出来たてのワインですが、ワイン音痴の私でもおいしく飲みました。でも本当に高級なワインは飲みごろの時期があるそうです。出来たてが一番おいしいわけではなくて、また、長い間置いとけば良いわけではなくて、ちょうど良い年数を熟成させた方がおいしいそうですね。
話がそれました。
家づくりや太陽光発電でも、また保険の更新でも、ベストの時期があると思います。
住宅には、「長期優良住宅」と言って、国(国土交通省)から100万円の補助金が貰える制度があります。(私の会社では現在この制度に乗っ取って3棟の現場が進行中です)。太陽光発電も3月まで国(経済産業省)から20～24万円の補助金が出ているうえに、やはり3月までですと、48円の高い単価で電気を買って取ってもらえます。
同じ内容でも、4月に入ってしまうと、火災保険が2倍近く上がり(1月から)、住宅を建てても、何の補助もなくなり、太陽光発電でも補助金が無くなり、売電の電気料金も段階的に安くなってしまふ事になってしまいます。
時代が激しく動いている時は、なおさらですが、じっくり情報収集して、迅速な行動が、将来的な安心とメリットを享受出来るのでしょね。

すっごい、太陽光発電施設を見つめました！

11月のある日、山元町のIさんの契約が終わって、6号線を北上している時です。視界にキラッと光るものが…

太陽電池だ！



それが、住宅の屋根ではなくて、高速道路のインターチェンジの法面に設置されていました。

側道からすぐ近くまで入って行けました。



インターチェンジの下を通るボックスカルバートの東側と西側の法面に7段21列の147枚のシステムが3か所と42枚のシステムが1か所、全体で483枚の太陽電池が設置されていました。

残念ながらどこのメーカーかは、分かりませんでした。

仮に京セラの183Wパネルとすると、 $183w \times 483枚 = 88,389W$ 、 $88.389KW$ のシステムになります。

住宅一件当たりの平均出力が3.6KWとされていますので、なんと25軒分の太陽光発電システムが設置してある事になります。

ちなみにこういった産業用の価格は約100万円/KWかかりますので、8,800万円位の予算であると考えられます。

下にネットで調べた、ミニ情報を書いておきます。

NEXCO東日本が建設を進めてきました、常磐自動車道の山元インターチェンジ(IC)から亘理IC間(延長11.5km)が9月12日(土)に開通しました。常磐自動車道は、宮城県と福島県に跨る延長約82kmで建設事業を推進しており、全通すると東北自動車道とともに首都圏と仙台圏とを結ぶダブルネットワークが形成されます。

今回の開通区間は、宮城県内で初めての常磐自動車道の開通となり、平成26年度の全線開通に向けたスタートになります。

※開通区間

山元IC[亘理(わたり)郡 山元(やまもと)町 大平(おおだいら)]から

亘理IC[亘理(わたり)郡 亘理(わたり)町 逢隈(おおくま)]

延長 : 11.5km

※開通日時

平成21年9月12日(土) 15時00分

※事業費

約310億円

【常磐自動車道 山元IC～亘理IC間の整備効果】

- ・宮城県南部から仙台市内までの旅行時間が約10分短縮します。
- ・一般道路の交通混雑の緩和が期待され、CO2の削減につながります。
- ・仙台近郊の観光地・商用地へのアクセスが向上します。

【環境保全への取り組み】

- ・東北の高速道路で初めてとなる、大規模な太陽光発電設備を設置します。
- ・のり面の早期樹林化、現場発生材の有効活用など環境保全に努めました。

こういった施設にも、どんどん太陽光発電の普及が進んでゆくといいですね。

何ってこったい！
太陽光発電の補助金が
なくなるなんて・・・

11月28日の朝日新聞を読んでいた時の、私の言葉です。



太陽光発電補助見送り 事業仕分け 買い取り制に再編

ここ2週間程、行政刷新会議の「事業仕分け」の光景が良くテレビで放映されていました。普段テレビをあまり見ていない私でも、目についていました。

確かに今まで、あまり効果が感じられないところに多くの予算が使われていたんだな〜と改めて気がつきました。

「それでも、太陽光発電に関しては、鳩山首相がCO2、25%削減と公約していたし、太陽パネルの購入を助成するとも言っていたので、まさか、補助金が削減されるなんてことは、絶対ないだろう」と思っていました。

それが・・・

記事の内容を詳しく見てみますと、概算要求が412億円。今年は200.5億円でしたので、2倍以上の予算を要求していたんですね。それが、仕分け人(誰なんでしょう?)から

「全量買い取り制度を導入して補助金は廃止するように求めた」

という意見が出たそうです。

効果の低い予算を廃止・削減して、他の有効なところや社会福祉等に廻す事は、大切な事と思います。

しかし、今の時期に、太陽光発電を付けた人が今まで25~30万円貰う事が出来た補助金が無くなってしまう事は、現状の不景気感の中では、太陽光発電に対しての消費マインドが一気に冷え込んでしまう事は、簡単に想像できます。

全量買い取りになったとして計算してみます。

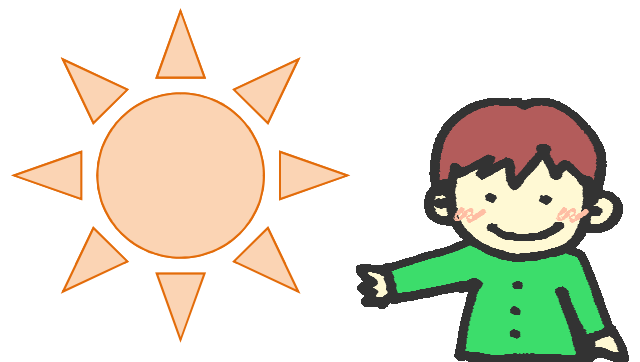
一般家庭の現状の自己消費の電気料はだいたい1カ月100kwh分くらいです。現在太陽光発電を付けている方の自己消費の単価は、従量電灯で24.17円/kwhです。つまり、自己消費としての電気代2,417円が、売電の48円に上がったところで、4,800円の毎月2,383円のプラス。一年でも28,596円。10年で、285,960円のプラスになります。

・・・あれっ？

全量買い取りになれば、一時金としての補助金を25万円貰うよりも、条件が良くなりそうですね。

と言う事で、記事を書いている途中で、否定的な考えから、肯定的な考えに変わってしまいました。

いずれにしても、現在の補助金を貰って、将来の全額買い取りに備える事が、一番賢い太陽光発電の導入になるのでしょうかね。



職人さん、こんにちは

今回は、飯坂町の木村様邸の大工工事をお父さんと一緒に担当して頂いています、近能(この)建築さん取材してきました。



私:いつもきれいに現場を工事をして頂いて、ありがとうございます。

近能さん:お世話になっています。

私:近能さんって、珍しい名字ですね。

近能さん(父さん):はい、川俣では1件だけです。先祖は8代目までさかのぼれたのですが、それ以前はお寺が火事になった為に分らないんです。県庁で調べたところでは、私たちの先祖は伊達政宗の農具米を納める役割をしていたそうです。

私:そうですか～由緒正しい家柄なんですね。

では、お名前と生年月日を教えてください。

近能さん(息子さん):近能 卓(たかし)と言います。昭和56年2月4日生まれの28歳です。

私:ご家族は？

近能さん:妻と女の子が二人です。保育園の年小と2歳の娘です。

私:大工さんの経験は？

近能さん:高校を18歳で卒業してからですから、ちょうど10年になります。

私:ずっと、お父さんと一緒ですか？

近能さん:初めの5年間は、飯坂町の大幸建築と言う工務店で修業をしました。

私:良いですね～。他の釜の飯を食うって事ですね。そうすると仕事の覚えが早いですね。

趣味は？

近能さん:スノーボードです。これからシーズンに入りますので、楽しみにしています。

私:良いですね～私もスキーをするのですが、最近では2年に一回くらいになってしまいました。

仕事をしていて楽しいと思った事はどんなことですか？

近能さん:自分が思った通りに現場が収まって、お客様に喜んでもらった時です。

私:そうですね。やっぱり、お客様に喜んで貰えた時って、うれしいですね。

それでは、現場で辛いつて思った時は？

近能さん:雨が降って濡れながら仕事をする時です。

高い所に上がって仕事をする時は、滑りやすくして気を使います。

私:十分に気を付けてくださいね。

それでは、カノウヤ夢工房の現場を担当してもらって、感じた事はありますか？

近能さん:標準で4寸のヒノキを使っている事は、驚きです。

また、筋交いや金物なんかも他の住宅と比べると太くてしっかりしていると思いました。

私:ありがとうございます。

これからも夢工房の家をよろしく願いますね。

近能さん:はい、こちらこそよろしく願います。



今月12日・13日・14日・15日の4日間、今年最後の見学会を開催します！是非遊びに来てください★

—(株)カノウヤのミッション—

1. 太陽光発電システムを通じて、皆様の環境保全活動と資産保全のお手伝いをさせていただき、クリーンな自家発電の感動をお伝えする。
2. 素晴らしい方々との出会いを大切に、その方々に役立つ情報を惜しみなく提供する。

—ご意見・ご感想はこちらまで—

〒960-0684
福島県伊達市保原町字万所26
(株)カノウヤ ニュースレータ係
TEL 024-575-2308
FAX 024-575-2204